

あなたの市町村にて、災害発生直後から 3 か月間を想定し、特に外部支援の必要性が高いと思われる困りごと（ニーズ）を下記項目から 3 つ選んで下さい。当日は皆さんが掲げた困りごとをもとに、県外支援団体が対応可能な支援先を検討します。

1. 災害時要援護者に関する困りごと

例) 高齢者・障がい者・乳幼児・妊婦・外国人・アレルギーなど、避難所や在宅での避難生活において特別な配慮が必要なる方々への対応

2. 災害ボランティアセンター運営に関する困りごと

例) ボランティアコーディネーターの確保、運営の仕組みづくり、ニーズ把握の方法、マッチング、安全対策、ボランティア活動資器材の確保、大量のボランティア受け入れなどの対応

3. ボランティアの確保に関する困りごと

例) 宿泊施設や駐車場の確保、大人数や継続性の高いボランティアの確保、専門性（重機が扱える、建築士、企画力がある、IT に強い、被災地支援経験が高いなど）の高いボランティアの確保、受け入れのルールづくりなどの対応

4. 避難所・仮設住宅での生活支援に関する困りごと

例) 運営、環境整備、ニーズ把握、健康維持、生活物品の確保、食事、居場所・役割づくり、震災関連死防止、ボランティアの派遣などへの対応

5. 在宅避難者支援に関する困りごと

例) ニーズ把握、生活物品の確保、食事提供、ボランティアの派遣などの対応

6. 情報のとりまとめや発信に関する困りごと

例) 情報の集め方、被災者（避難所・在宅）・ボランティアへの情報提供の仕組みづくりと手段確保（ブログ、SNS、新聞、掲示板など）の対応

市区町名	困りごと（ニーズ） 番号に○をつけて下さい					
	1	2	3	4	5	6

ワークシート 県内課題3-1

(市区町名：)

あなたが居住・通勤している各市町の、災害時に要援護者となる人数・割合を調べてください。

- ◆市区町の災害要援護者の現状を把握し、各市区町単位で共有してください。
- ◆人数、箇所等の具体的な数字を調べ、シートに記入してください。

項 目	数値／割合 など	平時から関係する施設・団体等
人口（外国人登録者数含む）		—
世帯数		—
外国人登録者数		—
上位3国籍別登録者数と言語等		
①		
②		
③		
高齢化率		
高齢夫婦世帯		
ひとり暮らし高齢者世帯		
要介護度2以上		
障がい者数（手帳保持者）		
身体障がい者（総数）		
（肢体不自由）		
（視覚障害）		
（聴覚障害・平衡機能障害）		
（音声・言語障害）		
（内部障害）		
知的障がい者（総数）		
（療育手帳A）		
（療育手帳B）		
精神障がい者		
（手帳1級）		
（手帳2級）		
（手帳3級）		
乳幼児者数（0～5歳）		
妊娠届出数		
指定福祉避難所数（定員総数）		

ワークシート 県内課題 3-2

(市区町名：)

災害発生時に要援護者が抱えると思われる課題を考えよう。

- ◆「県内課題 3-1」の数値等をもとに各市区町単位で区分ごとに検討してください。
- ◆協議した課題を各市区町間で共有し、シートに記入してください。

課題 3-1 の数値から災害時に予想される課題を考えてください。

○発災直後

○避難生活（避難所・在宅避難）

○復旧・復興期

ワークシート 県内課題 3-3

(市区町名：)

災害発生時に要援護者が抱えると思われる課題に取り組んでいる団体・組織を調べましょう。

- ◆ 「県内課題 3-2」 に記入した課題に対して各市区町単位で共有してください。
- ◆ 共有した団体・組織名をシートに記入してください。

「課題 3-2」 の対応に平時から取り組む市区町内の団体・組織を調べてください。

(組織・団体名：)

○災害時に、静岡県災害ボランティア本部・情報センター内に設置される「市町支援チーム」について下記の項目にお答えください。

※「市町支援チーム」は災害の規模によって必要に応じて設置されます。

1. 災害時に「市町支援チーム」が設置されることについて知っていますか。
該当するものに○をつけてください。

- ① 知っていて、期待している。()
- ② 知っているが、活動内容が分からない。()
- ③ 知っているが、期待していない。()
- ④ 知らない。()

2. ①②と回答された団体に伺います。「市町支援チーム」の役割や活動内容について期待すること、期待できそうなことは何ですか。

貴団体が期待すること、期待できそうな項目の上位3つに○をつけてください。

- ① 市町災害ボランティア本部と県本部・情報センターとの連絡調整 ()
- ② 市町災害ボランティア本部立上げ・運営状況についての情報収集と発信 ()
- ③ 市町災害ボランティア本部では解決できない課題の把握と関係機関への支援要請 ()
- ④ 市町災害ボランティア本部立上げ・運営に必要な支援要員の派遣調整 ()
- ⑤ 物資や資機材の提供等についての、関係機関への要請と近隣市町間の需給調整 ()
- ⑥ 広域（複数市町など）で支援活動を行う支援団体の情報の収集及び発信 ()
- ⑦ 災害ボランティア（個人・団体）の人数的な偏りなどを調整するための情報発信や連絡調整 ()
- ⑧ 市町単位での支援団体等による連絡会※の開催提案及び支援 ()
- ⑨ 複数の近隣市町単位での市町災害ボランティア本部や支援団体等による連絡会※の開催及び運営支援 ()

※⑦⑧での「連絡会」とは、市町災害ボランティア本部や支援団体同士の情報共有や各種調整の場及び機会のことです。

3. その他、「市町支援チーム」に期待すること、役割等があればお書きください。